

助け合い 起こし すざが

(版画、題字
角田 正雄書
春木町)



空から日本を眺めてきました！
「東京スカイツリー」

東京スカイツリーを背景に浅草寺にて



- P2 ・平成23年度社協決算
- P3 ・サマーチャレンジボランティア募集
- P4 ・ふれあいサロン紹介
- P5 ・義援金報告
 - ・災害ボランティア講座
 - ・安心コール利用者会

日頃外出の機会が少ないみなさんとボランティアが協力して、6月23日（土）24日（日）一泊二日で『東京スカイツリー（希望の旅）』に行ってきました。

梅雨時にもかかわらず、天候に恵まれ天望デッキからの眺めは今までに見たことのない景色でした。

2012 **7**

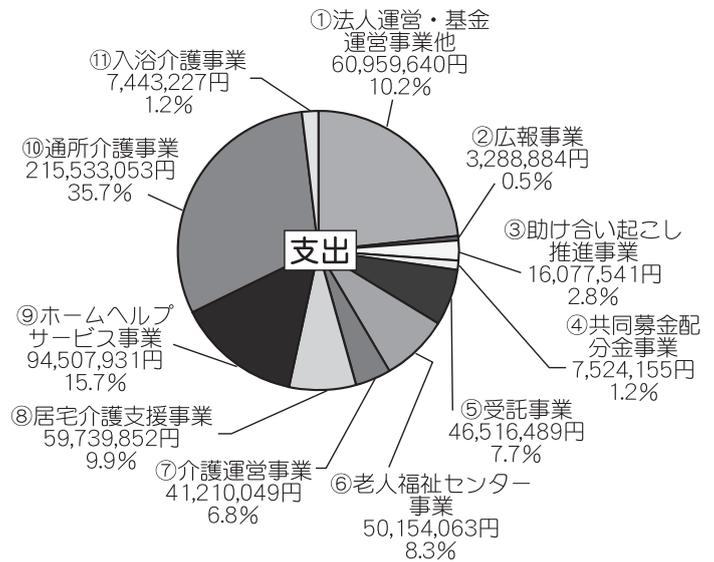
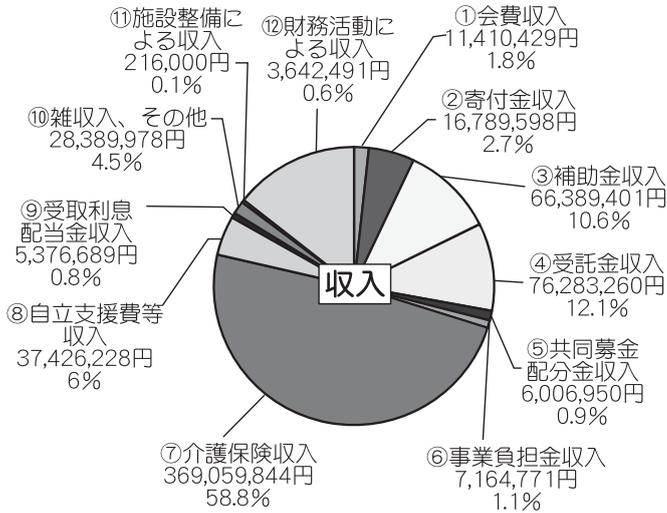


社協は社会福祉法第109条に規定された地域福祉を推進する団体です。
社協が実施する様々な福祉事業は、皆さまからの社協会費と共同募金が主な財源です。

再生紙を利用しています。

平成23年度須坂市社会福祉協議会決算の概要

収入 628,155,639円
 支出 602,954,884円
 差引額 25,200,755円



収入

(単位 円)

収入	金額	説明
①会費収入	11,410,429	皆様からご協力をいただいた「社会福祉協議会の会費」です。
②寄付金収入	16,789,598	市民の皆様から頂戴しました寄付金です。
③補助金収入	66,389,401	須坂市・県社協からの補助金収入です。
④受託金収入	76,283,260	市・県社協から受託している各種事業、指定管理事業の収入です。
⑤共同募金配分金収入	6,006,950	22年度市民の皆様からご協力をいただいた、赤い羽根共同募金の配分金です。
⑥事業負担金収入	7,164,771	事業の参加・利用者負担金収入です。
⑦介護保険収入	369,059,844	介護保険事業の収入です。
⑧自立支援費等収入	37,426,228	障害者自立支援事業の収入です。
⑨受取利息配当金収入	5,376,689	各種基金等の利息です。
⑩雑収入、経理区分間繰入収入	28,389,978	雑収入、他経理区分間の収入です。
⑪施設整備による収入	216,000	介護福祉機器購入の為の助成金です。
⑫財務活動による収入	3,642,491	証券運用に関わる収入です。
計	628,155,639	

▶多くの福祉体験ができました。(小中ボランティア体験教室)



▶50周年記念行事を行いました。(めぐもり園・ことぶき園庭に植樹)





▶地域のつながりを大切に「こころつながり助け合い事業」を進めています。



▶がれきのかたづけ等行いました。(岩手県山田町に災害ボランティアを派遣)

(単位 円)

支出	金額	説明
①法人運営・基金運営事業他	60,959,640	本会を運営していくための人件費、事務・運営費・基金運用資金等を支出しました。
②企画広報事業	3,288,884	広報紙の発行、「助け合い推進大会」の共催、社協ホームページ経費等です。
③助け合い起こし推進事業	16,077,541	「助け合い起こし」の推進、小中学生ボランティア体験教室・災害ボランティア講座、心配ごと相談事業など地域福祉推進事業を実施しました。
④共同募金配分金事業	7,524,155	共同募金の配分金により一人暮らし高齢者への年賀状の発送、外出が難しい重度障がいのある方の旅行、学校での福祉体験の支援など行いました。
⑤受託事業	46,516,489	低所得世帯への資金の貸付事業、配食サービス、介護保険に該当しない方々へのヘルパー派遣など市などからの受託事業を実施しました。
⑥老人福祉センター事業	50,154,063	老人福祉センター「永楽荘」「くつろぎ荘」の運営、管理をしました。
⑦介護運営事業	41,210,049	介護事業の運営していくための人件費、事務・運営費を支出しました。
⑧居宅介護支援事業	59,739,852	ケアマネジャーが介護サービスの計画を作成する部門の経費を支出しました。
⑨ホームヘルプサービス事業	94,507,931	ホームヘルパーが訪問し、身体の介護、家事の援助をする部門の経費を支出しました。
⑩通所介護事業	215,533,053	デイサービスセンター「めくもり園」「ことぶき」「すえひろ」の3施設を運営する経費として支出しました。
⑪入浴介護事業	7,443,227	入浴車でご家庭を訪問し、入浴サービスを提供する部門の経費を支出しました。
計	602,954,884	

参加者募集

サマーチャレンジボランティア
(ボランティア体験)

この夏に、はじめのいっっぱ踏み出して「何かはじめてみよう」・「自分の出来ること何かないかな…」と持っている皆さん!あなたの力を待っています。一緒にボランティアをはじめてみませんか!



さまざまなボランティア活動の中から、あなたがやってみたい活動を選んで体験できます。

事前研修会

7月20日(金)
社会福祉協議会2階
午後6時45分～

体験期間

7月23日(月)～
8月31日(金)

参加対象

高校生以上となたでも。専門学生、大学生、社会人、主婦の方々など、ボランティアに関心のある方。経験は問いません。

主な体験

- ・高齢者施設や障がい者施設でのふれあいイベント手伝い、軽作業、児童センターでの行事参加
- ・ボランティアグループでの活動体験(託児、手話、朗読、手芸など)

参加費

200円(資料代)

+

280円(ボランティア保険代)

申し込み

7月13日(金)までに電話または来社にて本会へお申し込みください。

電話 245-11619

ふれあいサロン紹介

継続しています！ 南原町ふれあいサロン

いってみねー会

南原町ふれあいサロンは平成15年4月に誰もが気軽に行ってみたくなるサロンにしようと、町の有志により「いってみねー会」と命名し立ち上げられました。今年で9年目を迎えました

が、毎月第3水曜日、午後2時から会費100円で南原町公会堂で開催しています。参加者も毎回25名前後、サロンの開催日が決まっているので、特別な行事を開催する時以外は案内を出さず、



五月人形の前で ハイポーズ!

みなさんの口コミで周知しています。血圧測定や音楽の伴奏など協力者もみんなサロンの仲間、新しい仲間も口コミで「ぼちぼち」入ってきていますよと、サロン代表の鈴木 栄さんは答えてくださいました。現在はサロンも高齢化し、民生児童委員や保健補導員のみなさんも協力して頂き、活動しています。



木陰でお茶のみ

男性参加者募集中心!
いってみねー会の最高齢参加者は90歳、そして大半が女性「うちのサロンは、今は独身者が多いから、男性にも参加してもらいたいね」と一言、男性参加者大歓迎!



自慢のおやつ

お伺いした時は、サロンを立ち上げてから、初めての外出サロン。企画から運営までサロンの仲間が行い、世界の民族人形博物館へ五月人形を観に行きました。見学の後は青空の下でいつものお茶のみサロン、みなさんご自慢の漬物やお菓子を食べ、館長さんから博物館の説明を受けるときは、鈴木さんが「10聞いたら20覚えて帰ろう」と笑いを誘いながらも、みなさんを上手にまとめて活動しているのを感じました。日頃の声かけが仲間同士のつながりを強くし、助け合いを育む地域づくりにつながっています。これからも仲間同士で協力し継続して行ってください。

お年寄りも大喜び!
無料招待に感謝!

市内福島町、高橋邦雄さんがハウスクエア栽培をしているイチゴ農園で、社協の生きがいデイサービスの利用者さんやデイサービスの利用者さんが、イチゴ狩りを楽しみました。

イチゴの出荷が終わるので、苗を全部切ってしまうことから、お年寄りのみなさんに食べて喜んでいただきたいと、招待をしてくださいました。



みなさん、「美味しいイチゴをたくさん食べられて、嬉しかったよ!」と、笑顔で答えてくれました。本当にありがとうございました。

東日本大震災 義援金報告

須坂市で受付をしました義援金
(平成23年3月14日～
平成24年6月19日)

東日本大震災	38,539,209円
長野県北部地震	4,673,208円
合 計	43,212,417円

なお、長野県北部地震義援金の須坂市受けは平成23年9月30日で終了いたしました。

お名前の公表が可能な方のみ掲載させていただいております。

東日本大震災(順不同・敬称略)
須坂市女性団体連絡協議会
須坂東高校ウインドアンサンブル部

義援金は日本赤十字社に送金され、義援金配分委員会において全額が被災された方々のお手元に届けられ、手数料などを日本赤十字社が取ることは一切ありません。

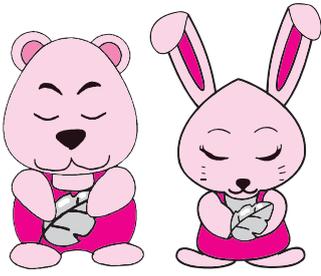
日赤長野県支部で受付をしました義援金
平成24年6月14日現在

29億9,372万3,611円

全国から日本赤十字社(本社)へ
送金され受付をしました義援金
平成24年6月18日現在

3,180億4,830万9,644円

義援金の受け付けは、平成24年9月30日まで行っております。多くのみなさまからの温かいご支援に感謝申し上げますとともに、今後とも引き続きのご協力を、よろしくお願いいたします。



災害ボランティア

講座のお知らせ

第二回目 参加者募集

7月27日(金)～30日(月)

「岩手県大槌町へボランティアにいこう！」

内容 海岸掃除 他
費用 約20,000円



難しい資格などなにもいりません。温かい心だけでお待ちしています。
※詳細は須坂市社協
電話245-11619
までお問い合わせください。



第一回目

7月6日(金) 18時30分より シルキーホール

岩手県大槌町ボランティアセンター職員 渡辺賢也氏
「あの震災から一年
現状とこれからの新しい出発へ」

大勢のみなさまのご参集をお待ちしております。

安心コール利用者会

6月6日、くじろぎ荘にて安心コール利用者会を開催しました。当日は利用者33名、ボランティア・民協OB会19名が集まりました。ハーモニカ演奏や日本舞踊、演芸などの楽しい催し物により会場はとても盛り上がりました。歌って笑って、とても楽しい一日となりました。



参加者さんの声

- ・本当に楽しかったです♪
- ・来年も参加したい!



のび〜!

※安心コール事業…1人暮らしの高齢者の方に週1回、電話をしてコミュニケーションを図る事業です。

社協情報掲示板

平成24年7月1日第32号(毎月1回1日発行)



● あたたかなご厚志に ●
● 感謝いたします。 ●

- 匿名様 5,000,000円
- 上沢 久美子様 清拭布多数
- 返町 智則様 古切手多数
- 匿名様 ギフト券 5,000円
- 匿名様 古切手多数
- 匿名様 衣料品(新品)多数
- 匿名様 古切手多数
- メセナ交響楽団様 151,000円
- 匿名様 毛糸多数
- 匿名様 タオル多数

...5月15日~6月14日 受付分です...



須坂市赤十字奉仕団 正副分団長会議開催!

須坂市赤十字奉仕団は、昭和56年の仁礼の土石流災害の翌年に結成され、今年で30年目を迎えております。赤十字奉仕団は、「他を思いやる心を行動に移す」を基本とし、活動しています。

6月20日に地域奉仕団リーダーのみなさんを対象にした研修として、飯田市赤十字奉仕団と交流をしました。

飯田市赤十字奉仕団の中には日本の中でも珍しい紙芝居班があり、赤十字の歴史や赤十字の役割について、音響からナレーションまで、すべて手作りでを行い、実演をしてくれました。

その後、飯田市赤十字奉仕団堀口美鈴委員長から奉仕団の役割について詳しくお話をいただきました。

参加したみなさんからも、赤十字の役割が良く分かったとの声が多く、今後の奉仕団活動につなげていけたら等の意見が出され、とても有意義な研修会となりました。



秘密 日常生活の悩み・法律に関する 相談 心配ごと相談所 無料

① 日常的な悩み・心配ごとの相談(専門相談員)

相談会場	相談日	相談時間
須坂市社会福祉協議会 来所・専用電話相談 248-9977	月曜日~金曜日	午前9時~午後4時 (随時)
すざか女性未来館 (中央公民館)1階相談室	12日(木) 26日(木)	午前9時~12時

② 法律に関する相談(無料・完全予約制)

相談会場	相談日	相談時間
すざか女性未来館 (中央公民館)1階相談室	12日(木) 26日(木)	午後1時~4時

※弁護士がご相談に応じます。お一人20分以内です。

※完全予約制 電話 248-9977または245-1619

+ 献 血 情 報 +

日 時	7月22日(日) 午前9時30分~11時30分 午後1時~4時
場 所	イオン須坂店

65歳以上の献血については、献血される方の健康を考え、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※この他、献血時の検査及び問診内容(病気・服薬等)や、海外から帰国後4週間以上経過していませんと献血をお受けできない場合があります。

ご意見ご要望をお寄せ下さい。 ☎ (026-245-1619) ・ FAX (026-246-0054) ・
メールアドレス (cocoro@suzaka-shakyo.jp) ・ ホームページURL (http://www.suzaka-shakyo.jp)

発行人 社会福祉法人須坂市社会福祉協議会 長野県須坂市大字須坂4-7-6-1 ☎ 026(245)1619 FAX 246(0054) 印刷 佐藤印刷株式会社